

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	立教ゼミナール5 (Seminars for Students of Rikkyo University 5)		
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	現代の情報社会を支える情報技術の調査 グループ調査とプレゼンテーション		
担当者名 (Instructor)	安田 雅哉(YASUDA MASAYA)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2540	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	2016 年度以降 1 年次入学者対象科目 定員 30 名		

授業の目標 (Course Objectives)

コンピュータ・インターネットや情報セキュリティに関する情報技術の調査を通して、情報社会を支える情報技術への理解を深めると共に、グループ単位での協調作業によって、プレゼンテーションやディスカッション、レポートにまとめる能力を高める。

Through research on information technology related to the computer/Internet and information security, we will deepen understanding of information technology that supports the information society, and improve our ability to compile presentations, discussions, and reports through collaborative work on a group basis.

授業の内容 (Course Contents)

どのようなテーマがふさわしいかを最初に考え、テーマごとに 5 人くらいのグループを作る。協力して調査し、プレゼンテーションを行い、他のグループとの意見交換や討論を行う。そのような作業を通して情報技術への理解を深める。場合によっては授業計画を一部変更することもある。

Students begin to think about what kind of theme is appropriate, and we then create a group of about 5 students for each theme. Collaborate on research, give presentations, exchange ideas and discuss with other groups. Deepen understanding of information technology through such work. In some cases, the lesson plan may be partially changed.

授業計画 (Course Schedule)

1. 全体の概要説明・グループ分け
2. グループでの研究テーマ探し(1/2)
3. グループでの研究テーマ探し(2/2) + テーマ決定
4. グループごとの調査(1/3)
5. グループごとの調査(2/3)
6. グループごとの調査(3/3)
7. 発表会・ディスカッション + 新規グループ分け
8. グループでの研究テーマ探し(1/2)
9. グループでの研究テーマ探し(2/2) + テーマ決定
10. グループごとの調査(1/3)
11. グループごとの調査(2/3)
12. グループごとの調査(3/3)
13. 発表会・ディスカッション
14. まとめ(最終レポート提出)

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

現代の情報社会を支える情報技術について何を知りたいか関心を持ってテーマをいくつかあげておくことが望ましい。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

出席と授業態度(40%) / 調査した成果(40%) / まとめのレポート(20%)

テキスト (Textbooks)

なし

参考文献 (Readings)

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

グループの代表者はノート PC を持参して参加する。
ない場合はパソコンを事前にメディアセンターで借りて授業に参加する。必要に応じて USB メモリなどを持参すること。

